

教 員 紹 介

看護学科

氏 名	河田 美紀 (カワダ ミキ)
職 位	学長 教授
学位・医療資格	博士(医学) 岐阜大学大学院医学研究科内科系専攻 日本内科学会認定内科医、日本呼吸器学会呼吸器専門医
担当科目	成人高齢者疾病治療論Ⅰ、成人高齢者疾病治療論Ⅱ、放射線治療論、一般臨床医学、内科学、神経内科学、精神医学
主な論文	1 予後からみた肺癌検診の意義 岐阜県内科医会雑誌 11(1) 15-19 1997 2 慢性閉塞性肺疾患におけるOXitropium Bromide 高用量追加吸入の効果 Therapeutic Research (3) 1061-1067 1997 3 呼吸器系の基礎疾患を有する高齢者の呼吸器二次感染症に対するSulbactam/Cefoperazoneの臨床効果 The Japanese Journal of Antibiotics (7) 710-714 1996 4 気管支鏡検査時の指尖動脈血酸素飽和度モニタリングについて 日本胸部疾患学会雑誌 27(11) 1392 1989 5 Menghini 式吸引生検針(surecut)による組織診断成績と改良型モデルの問題点 Reprinted from Annual of Gifu Municipal Hospital (16) 1996 6 小細胞肺癌におけるpro-GRPの腫瘍マーカーとしての意義 岐阜市民病院年報 (16) 28-31 1996 7 気管支鏡下エタノール注入療法が奏功した転移性肺癌による気管支閉塞の1症例 Reprinted from Annual of Gifu Municipal Hospital (16) 1996 8 気管支壁内膿瘍を形成した肺結核の1例 岐阜市民病院年報 (17) 65-68 1997 9 難治性または反復性の慢性呼吸器疾患2次汚染症に対するシプロフロキサシン＋クラリスロマイシン併用療法の検討 ANTIBIOTICS&CHEMOTHERAPY 13(7) 117-123 1997 10 Induction of apoptosis by gallic in Lung cancer cells Second Department of internal Medicine and Department of Oriental Medicine Gifu University School of Medicine 40 Tsukasa-machi Gifu 500-8705 Department of Food Science, Kyoto Women's University 35 Kitahiyoshi-machi Kyoto 605-0926 Kyoto Japan Anti-Cancer Drugs 10 845-851 1999 11 Anti-tumor effect of gallic acid on LL-2 Lung cancer cells transplanted in mice Second Department of internal Medicine and Department of Oriental Medicine, Gifu University School of Medicine 40 Tsukasa-machi Gifu 500-8705 Anti-Cancer Drugs 12 847-852 2001
所属学会	日本内科学会、日本循環器学会、日本呼吸器学会、日本呼吸器内視鏡学会

氏 名	永井 博弼 (ナガイ ヒロイチ)
職 位	教授(顧問)
学位・医療資格	博士(薬学) 岐阜薬科大学
担当科目	薬剤治療論、免疫と感染、解剖生理学Ⅱ、生命の科学、生理学Ⅰ、生理学Ⅱ
主な論文	1 The role of interleukin-5 (IL-5) in allergic airway hyperresponsiveness in mice. Ann N Y Acad Sci 796 91-96 1996 2 FK-506 and cyclosporin A potentiate the IgE antibody production by contact sensitization with haptens in mice J Pharmacol Exp Ther 283(1) 321-327 1997 3 Involvement of Bruton's tyrosine kinase in Fc・RI-dependent mast cell degranulation and cytokine production Fc・RI-dependent mast cell degranulation and cytokine production J Exp Med 187(8) 1235-1247 1998 4 Effect of overproduction of interleukin 5 on dinitrofluorobenzene-induced allergic cutaneous response in mice J Pharmacol Exp Ther 288(1) 43-50 1999 5 Terreic acid, a quinone epoxide inhibitor of Bruton's tyrosine kinase Proc. Natl. Acad. Sci. USA 96(5) 2227-2232 1999 6 Role of cyclic 3',5'-adenosine monophosphate in the regulation of chemical mediator release and cytokine production from cultured human mast cells.J Allergy Clin Immunol. 103(5Pt2) 421-428 1999 7 Prostaglandin D₂ as a mediator of allergic asthma Science 287(5460) 2013-2017 2000 8 Cellular arachidonate-releasing function and inflammation-associated expression of group IIF secretory phospholipase A2. J. Biol. Chem 277(21) 19145-19155 2002 9 Thromboxane A₂ modulates interaction of dendritic cells and T cells and regulates acquired immunity Nat Immunol 4(7) 694-701 2003 10 Role of interleukin-5 and eosinophils in allergen-induced airway remodeling in mice

	Am J Respir Cell Mol Biol 31(1) 62-68 2004 11 Suppression of allergic inflammation by the prostaglandin E receptor subtype EP3 Nature Immunology 6(5) 524-531 2005 12 Regulation of dendritic cell maturation and function by Bruton's tyrosine kinase via IL-10 and Stat3. Proc Natl Acad Sci USA 103(1) 153-158 2006 13 Overcoming food allergy through acquired tolerance conferred by transfer of Tregs in a murine model Allergy 67(2) 201-9 2012 14 Effect of probiotics on allergic diseases 岐阜保健短期大学紀要 (6) 1-12 2017 15 Comparative study of laughter therapy research in Japan and other countries 岐阜保健短期大学紀要 (7) 1-10 2017
主な総説	1 Recent research and developmental strategy of anti-asthma drugs. Pharmacol Ther 133 70-78 2012 2 Accumulation of mast cells in the lesions and Effects of anti-allergic drugs on the patients with inflammatory Bowel disease Ulcers ID714807 1-7 2013 3 スギ花粉症患者に対するHI受容体拮抗薬を用いた初期療法の薬理学的考察 アレルギーの臨床 33 17-21 2013 4 Trial for drug discovery from herbal medicine 日本小児東洋医学会誌 26 9-14 2013 5 Recent advance in immunotherapy for allergic diseases 岐阜保健短期大学紀要 (3) 1-7 2013 6 Combined therapy with corticosteroid and long-acting beta-2-agonist in one inhaler for management of bronchial asthma and chronic obstructive pulmonary disease 岐阜保健短期大学紀要 (4) 1-7 2014
主な著書	(2000年以降の主要なもの) 総合アレルギー学 南山堂 2004 最新基礎薬理学 廣川書店 2007 臨床アレルギー学 南江堂 2007 薬と疾病 東京化学同人 2009 もうアレルギーに苦しまない2 薬事日報社 2009
賞 罰	岐阜新聞大賞 学術賞 2002 和漢医薬学会賞 2003 日本薬学会 教育賞 2009
所属学会	日本アレルギー学会(名誉会員)、日本薬理学会(永年会員)、和漢医薬学会(名誉会員)、日本免疫学会、日本薬学会 日本炎症再生学会(名誉会員)、CIA(国際アレルギー学会)、国際中薬学会(幹事)、国際喘息学会

氏 名	野田 みや子 (ノダ ミヤコ)
職 位	看護学科 学科長 教授
学位・医療資格	修士(学術) 放送大学大学院文化科学研究科・看護師、助産師(アドバンス助産師)
担当科目	代謝と栄養、感染防止論、看護学概論、発達看護概論、高齢者看護学概論、高齢者看護学援助論、高齢者看護学実習Ⅰ 高齢者看護学実習Ⅱ、認知症老人ケア論
主な論文	1 医療職の職務ストレスとバーンアウトに関する考察 修士論文 2009 2 東日本大震災後の福島医療支援にボランティア活動した助産師の学びと課題 日本助産学会 2013 3 マタニティ・ヨーガが妊産褥婦の自己効力感、産後うつ症状に与える影響 日本助産学会誌 27(3) 164 2014 4 妊娠初期からの助産師の支援が妊産褥婦の出産に対する自己効力感・産後うつ症状に与える影響 愛知県看護研究学会 2014 5 看護学生の死生観の構築を目指して ケースメソッド演習後の学生の学びに焦点を当てて 新潟青陵学会誌 8(2) 2015 6 「終末期ケアにおけるIPE・IPWのプログラム開発・実践・評価 日本福祉大学終末期看護研究会 2016 7 Effects of Maternity Effects of Maternity Yoga for Pregnant Woman 48th Asia-Pacific Acadmi Consortiu for Publc Health The Conference 2016 8 マタニティ・ヨーガが妊産褥婦に与える影響 心身健康科学 13(1) 33-34 2017 9 Characteristics of diabetes patients Who actively participated clinic for diabetes 48th Asia-Pacific Acadmi Consortiu for Publc Health The Conference 2016 10 小児看護学実習における実習目標到達度の比較(その1) 学生の自己評価と教員の評価から 愛知県看護研究学会 2016 11 看護短期大学における教育「岐阜の風土と生活」が、学生に与える影響 岐阜保健短期大学紀要 2016 12 妊婦に対する年齢を考慮したソーシャルサポートの検討 岐阜保健短期大学紀要 (6) 43-52 2017 13 愛知県及び近隣に居住するスペイン語圏ラテンアメリカ地域出身者の新型インフルエンザ(A/H1N1) 流行時の医療機関に関する情報行動と関連する要因 岐阜保健短期大学紀要 (7) 19-32 2018 14 A comparison of work stress between nursing jobs and non nursing jobs in clinical environments. The 21st International Epidemiological Association (IEA) World Congress of Epidemiology (WCE2017) 15 出産後の母親の児を思う気持ちと妊娠中の助産師の介入との関連 第28回日本疫学会総会 2018

主な著書	マタニティヨーガの妊娠分娩への効果 マタニティヨーガ研究VOL4 1998 マタニティヨーガの初産婦への効果 マタニティヨーガ研究VOL5 2000 マタニティヨーガ、ペアの体操 マタニティヨーガ研究VOL5 2002 DPC導入による外来看護の変化と現状 外来看護最前線 VOL13 NO2 2009 北欧の医療福祉の現状 マタニティヨーガ研究VOL133 2009 「日本の正常分娩大集合①」助産雑誌 VOL62 NO11 2009 「日本の正常分娩大集合②」助産雑誌 VOL62 NO12 2009 周産期ケアマニュアル 医学芸術社 2010 産科混合病棟ユニットマネジメント導入の手引き 日本看護協会 2013 助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)活用ガイド 日本看護協会 2013 愛知県看護協会40周年記念誌 3職能合同集会の実施 愛知県看護協会 2015
賞 罰	愛知県看護協会会長表彰 2001 日本看護協会会長表彰 2004 愛知県知事表彰 2010 愛知県医師会長感謝状 2012 日本助産師会会長表彰 2013 ひまわり褒賞 2013 厚生労働大臣感謝状 2014 愛知県条列表彰 2014 厚生労働大臣表彰 2015 瑞宝単光章受賞 2018
所属学会	日本看護学会、日本助産学会、日本母性衛生学会、日本疫学会、日本看護倫理学会 愛知県母性衛生学会(理事)、愛知県助産学会、愛知県小児保健研究会、日本心身健康科学会
メッセージ	本学の建学の精神である、“命と向き合う心、知識・技術を持った地域医療に貢献できる医療人の育成”を目標に、看護共育を実践しております。教える育てる“教育”ではなく、共に育つ“共育”をモットーにしており、学生さんから学ばせていただくこともたくさんあります。共に学び、共に育ちましょう！

氏 名	高木 繁子 (タカギ シゲコ)
職 位	看護学科 教授
学位・医療資格	博士(法学)・看護師
担当科目	成人看護学概論、成人看護学援助論Ⅰ、緩和ケア論、看護管理論、安全管理論演習、成人看護学実習Ⅰ、統合実習
主な論文	1 刑事医療過誤における注意義務を中心とした一考察 朝日大学大学院法学研究論集 (5) 47-90 2005 2 看護業務と法的責任 医療過誤における刑事責任と看護業務の一考察 朝日大学大学院法学研究論集 (6) 49-83 2006 3 チーム医療事故における看護師の責任判例をととしての考察 朝日大学大学院法学研究論集 (7) 1-28 2007 4 チーム医療における看護師の注意義務 朝日大学大学院法学研究論集 (8) 1-27 2008 5 看護短大生の看護師のイメージ 基礎看護学実習Ⅰ前後の比較検討 平成医療短期大学紀要 (3) 52-63 2010 6 看護短大生の看護師のイメージ 基礎看護学実習Ⅱ前後の比較検討 平成医療短期大学紀要 (4) 101-111 2011 7 爪のケアに関する刑事判例の一考察 平成医療短期大学紀要 (5) 22-30 2012 8 成人看護学実習における看護診断の傾向 平成医療短期大学紀要 (5) 68-75 2012
主な著書	1 看護師の法的責任の研究 刑事医療過誤判例における看護師の注意義務を中心として 朝日大学法制研究所 2010 2 介護福祉職のための医学用語辞典 中央法規出版 2006 3 改定 死刑に関する文献目録集 成文堂出版 2008
所属学会	日本緩和医療学会、日本看護・社会・政策学会、日本看護研究学会
メッセージ	これからの日本は、看護師が活躍できる社会が求めていると考えます。 看護師資格を基本に認定看護師・専門看護師・特定行為のできる看護師など看護師への道が広がりました。 自分のなりたい、看護師を目指し看護師になる夢を実現しましょう。 そのためのみなさまの夢を応援します。

氏 名	森口 信子 (モリグチ ノブコ)
職 位	看護学科 教授
学位・医療資格	修士(臨床教育学) 武蔵川女子大学大学院臨床教育学研究科臨床教育学専攻・看護師
担当科目	看護技術論、発達看護概論、生活行動援助技術論、回復促進援助技術論、災害看護論、ケアマネジメント論、ヘルスアセスメント演習、小児看護学Ⅱ 統合実習 基礎看護学
主な論文	1 社会人を含む看護専門学校教育の事例研究 修士論文 2014 2 社会人を含む看護学校教育の実践報告 授業に対する意識調査 岐阜保健短期大学紀要 (8) 2017 3 長期気管内挿管児の両親への援助 小児看護 16 1993

賞 罰	兵庫県病院協会 表彰状 1997 兵庫県知事 表彰状 1997 兵庫県知事 感謝状 1998
所属学会	日本小児看護学会、日本看護教育学会、日本看護研究学会
メッセージ	看護はとても奥深く、また高齢化社会を迎え、ますます必要とされる分野です。小児・成人・高齢と人のライフサイクルに合わせた援助を学習していきましょう。皆さんの看護を目指された思いを大切に育てていけたらと思います。

氏 名	石田 美知 (イシダ ミチ)
職 位	看護学科 教授
学位・医療資格	修士(人間文化) 名古屋市立大学大学院人間文化研究科人間文化専攻・看護師、助産師
担当科目	母性看護概論、生活行動援助技術論、母性看護学援助論、母性看護学実習、生命と倫理、代替医療論、回復促進援助論、基礎看護学実習Ⅰ、成人看護学実習Ⅱ、統合実数
主な論文	1 看護学生の死生観構築を目指した教育の一考察 名古屋市立大学大学院紀要 修士論文 2008 2 看護学生の死生観構築を目指した教育方法及び内容の検討 日本看護医療学雑誌 10(2) 20-28 2008 3 看護学生の死生観構築を目指した「デス・エチデケーション(生と死の教育)」の試み 名古屋市立大学大学院 2008 4 臨地実習でのプロセスからグループを育て、個人を育てる 看護教育 2004 5 実践能力を培う臨地実習から産出された学習成果と統合実習への展望 看護実践の科学 40(6) 45-49 2015 6 図書館過去3ヶ年の利用・運営に関する動態調査報告書 岐阜保健短期大学紀要 (5) 2015 7 看護師長同行における看護管理実習でのマネジメントに関する学生の学び 日本看護学会論文集 看護管理 (47) 161-164
所属学会	日本看護協会学会、日本母性衛生学会、日本看護医療学会、日本生命倫理学会、愛知県母性衛生学会
メッセージ	女性にとって妊娠・分娩は人生の中で忘れられない大切な出来事です。子どもを授かった喜びの反面、出産や子育ての不安も募ります。そのような揺れ動く心に寄り添い、母親となる女性にどのようなケアが提供できるのかを考えていくことが母性看護の役割だと考えています。 母親になる方々に「子どもを産んで良かった」「子育てががんばろう」と思っただけのような看護を提供できるように、皆さんと共に学べることを期待しています。

氏 名	清水 きよ子 (シミズ キヨコ)
職 位	看護学科 教授
学位・医療資格	修士(経営学)・看護師
担当科目	精神看護学概論、精神看護学援助論、精神看護学実習
主な論文	1 看護マネジメントの確立と医療経営視点に関する研究 修士論文 2 看護マネジメントの視点からみた看護職の役割と貢献 日本看護学会
所属学会	日本看護研究学会、日本看護管理学会

氏 名	山本 澄子 (ヤマモト スミコ)
職 位	看護学科 教授
学位・医療資格	修士(学術) 徳島大学大学院人間・自然環境研究科専攻・看護師、保健師
担当科目	生活行動援助技術論、回復促進援助技術論、看護過程論
所属学会	日本看護研究学会、日本看護科学学会

氏 名	加藤 睦美 (カトウ ムツミ)
職 位	看護学科 教授
学位・医療資格	修士(看護学) 三重大学大学院医学系研究科看護学専攻・看護師
担当科目	人間工学、基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ
所属学会	日本看護科学学会
メッセージ	「看護学って何? 看護を实践するってどういうこと?」皆さんと一緒に考えていきたいです。

氏 名	平野 弘 (ヒラノ ヒロシ)
職 位	看護学科 教授
学位・医療資格	学士(英語英文学科) 南山大学
担当科目	英語Ⅰ、英語Ⅱ、英語Ⅲ
メッセージ	英語の学習を通して、私たちの周りには様々な価値観があることを学ぶこと。そして、それらの価値観を持っている人たちとどう共生していくべきか学ぶこと。それが幸せな未来をつくっていくコツだと考えます。共に学び合いましょう!

氏 名	水木 幸子 (ミズキ サチコ)
職 位	看護学科 准教授
学位・医療資格	学士・看護師 国立療養所東名古屋病院附属看護学校 佛教大学社会学部社会福祉学科 認知症ケア専門士
担当科目	社会福祉概論、回復促進援助技術生活行動援助技術論 緩和ケア論
主な論文	1 アトピー性皮膚疾患児の母親支援 第16回日本小児アレルギー学会 2 化学療法が悪心・嘔吐に対する鍼灸の有用性について 第31回日本看護学会成人看護Ⅱ 3 保湿効果のある洗口液の検討 第9回日本口腔ケア研究会東海 4 保湿洗口剤による口腔ケア 第11回意識障害治療学会
所属学会	日本認知症ケア学会

氏 名	浅井 佳士 (アサイ ケイシ)
職 位	看護学科 講師
学位・医療資格	修士(看護学) 名古屋大学大学院医学系研究科看護学専攻・看護師、社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、第一種衛生管理、名古屋大学大学院医学系研究科トータルヘルスプランナー、小児在宅コーディネーター、日本小児保健協会小児救急電話相談
担当科目	健康と法律、小児看護学援助論、救急医療看護論、小児看護学概論、小児看護学実習Ⅰ、小児看護学実習Ⅱ 統合実習 基礎看護学実習
主な論文	1 重症心身障がい児をもつ家族(主養育者)の在宅移行期における意識 修士論文 2017 2 重症心身障がい児を育てる主養育者の養育観と援助のあり方 日本小児看護学会誌 25(3) 91-96 2015 3 子どもの入院に付き添う母親の思いと看護師の援助に関する文献検討 岐阜保健短期大学紀要 (5) 30-40 2016 4 発達障害児を持つ親への関わり方と支援に関する文献研究 岐阜保健短期大学紀要 (6) 21-33 2016 5 子どもの短期入院に付き添う主養育者の疲労と支援のあり方 日本小児看護学会学術集会 (26) 188 2016 6 広汎性発達障害児をもつ母親が抱える困難感と問題対処行動に関する文献研究 日本小児看護学会 (27) 196 2017 7 重症心身障がい児の成長発達を促す社会資源のあり方 日本重症心身障害学会学術集会 (42) 234 2017 8 在宅移行した子どもの主養育者が望む支援のあり方 小児保健研究 77(3) 253-260 2018
主な著書	関連図からみた口腔ケア 永松書店 2016
所属学会	日本小児看護学会、日本小児保健協会、日本重症心身障害学会
賞 罰	重症心身障害児施設永年勤続表彰 2012 第64回日本小児保健協会学術集会 若手奨励賞 2017
メッセージ	一緒に学び共に成長していきましょう。勉強やプライベートを含め、悩み事や困った事などあればいつでも相談しにきて下さい。

氏 名	則竹 翔 (ノリタケ ショウ)
職 位	看護学科 助教
学位・医療資格	専門士・看護師 岐阜市立第2看護専門学校
担当科目	情報処理論、情報処理演習、家族看護概論、地域看護学援助論Ⅰ、地域看護学援助論Ⅱ、在宅看護論実習、小児看護学実習Ⅰ・Ⅱ、統合看護学実習、基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ、臨床看護実践の実際
主な論文	1 岐阜保健短期大学課外学習から見る岐阜県博物館の評価 「岐阜の風土と生活」における博物館フィールド・ワークのアンケートから 岐阜保健短期大学紀要 (5) 21-29 2015 2 図書館過去3ヶ年の利用・運営に関する動態調査報告書 岐阜保健短期大学紀要 (5) 43-55 2015
所属学会	日本多機関連携臨床学会
メッセージ	千里の道も一歩からといえます。一歩一歩を一緒に頑張りましょう。

氏 名	岩田 しづか (イワタ シズカ)
職 位	看護学科 助教
学位・医療資格	専門士・看護師 愛知県厚生連更生看護専門学校
担当科目	情報処理論、情報処理演習、成人看護学援助論Ⅰ、緩和ケア論、安全管理論演習
メッセージ	共に知識・技術を学びながら、相手の立場に立った適切なコミュニケーションをとることの大切さを知って欲しいと思います。そして看護師という職業を通じて、いろんな人の心を癒したり、勇気や安心を与える光になれる人に育っていかれることを願っています。

氏 名	佐々木 智恵 (ササキ チエ)
職 位	看護学科 助教
学位・医療資格	准学士(看護学) 岐阜大学医療技術短期大学部看護学科・看護師
担当科目	成人看護学援助論Ⅱ
メッセージ	さまざまな相手を対象とする看護においては、教科書のみならず日常の様々な事柄が学びにつながると 생각합니다。そのため、豊かな人間性・感性を育てていくために人と人との関わりはとても大切です。学びは一生のものであり、皆さんと一緒に学びを続けていきたいと思っています。

氏 名	安田 仁代 (ヤスダ ヒトヨ)
職 位	看護学科 助手
学位・医療資格	専門士・看護師 愛知県立総合看護専門学校 介護支援専門員、第一種衛生管理
担当科目	基礎看護学実習Ⅰ、基礎看護学実習Ⅱ、成人看護学実習Ⅰ、成人看護学実習Ⅱ 統合実習、高齢者看護学実習Ⅰ、精神看護学実習

氏 名	足立 美代子 (アダチ ミヨコ)
職 位	看護学科 助教
学位・医療資格	専門士・看護師 愛知県医師会名古屋看護専門学校
担当科目	情報処理論、情報処理演習、基礎看護学実習Ⅰ、基礎看護学実習Ⅱ、成人看護学実習Ⅰ、成人看護学実習Ⅱ、統合実習

氏 名	久保田 里奈 (クボタ リナ)
職 位	看護学科 助手
学位・医療資格	学士(看護学) 大学評価・学位授与機構 岐阜大学医療技術短期大学部看護学科・看護師
担当科目	高齢者看護学実習Ⅰ、高齢者看護学実習Ⅱ
主な論文	1 不眠への耳穴丸圧法の試み 岐阜大学医学部付属病院での研究結果から ナーシングトゥデイ 18(5) 79-81 2003 2 看護学生の補完代替医療/療法(CAM/ CAT)に関する意識 看護学生の属性、CAM/ CATに関連する選択科目履修・経験の有無による相違 日本看護学会論文集 看護教育 (48) 35-38 2018
メッセージ	看護の「看」は「目」と「手」からなっております。観察・把握する「目」と、心から触れる「手」、その温もりで、看護の本質である『あらゆる健康レベルの人々の可能性に働きかけること』を志し、共に看護を学んでいきたいです。

氏 名	五島 敬子 (ゴシマ ケイコ)
職 位	看護学科 助手
学位・医療資格	専門士・看護師 岐阜大学医学部附属看護専門学校
担当科目	成人看護学実習Ⅰ、成人看護学実習Ⅱ
メッセージ	成人看護学実習の3週間は長いと思われるかもしれませんが、あっという間に終わってしまいます。学びたいという気持ちを常に持って積極的に実習に臨んでほしいと思います。一緒に頑張りましょう。

リハビリテーション学科

氏 名	豊田 育子 (トヨタ イクコ)
職 位	リハビリテーション学科 理学療法学専攻 教授(学園長)
学位・医療資格	修士(情報管理学) 朝日大学大学院経営学研究科情報管理学専攻
担当科目	公衆衛生学
主な論文	1 家族のいない方に安らかな最期を迎えていただくために 死の臨床 22(2) 242 1999 2 生活習慣と癌 豊田学園福祉専門学校紀要 1 1-4 2006 Manegement along with Stakeholders 3 Manegement along with Stakeholders Master's Program in Information Management Sciences Graduate School of Business Administration asahi university 修士論文 4 トヨタ生産方式の医療機関への適用について 十六銀行経済月報 671 2010 5 A Reserch of the Toyota Production System on Development Method to Medical Treatment Business of Graduate School of Business Administration asahi university 16 2011 6 トヨタ生産方式を使った医療の質、安全と経営収益向上に関する研究 医療の質・安全学会誌 5 155 2010 7 持続可能な医療・介護システムの再構築「医療界にトヨタ方式は導入可能か」 21世紀政策研究所 86-96 2013 8 改善活動と職員の意識の変化に関する研究 標準化研究Isss 12(1) 2014
主な著書	小児栄養実習 健帛社 1977 おやつ200選 医歯薬出版 1981 家庭生活論 大衆書房 1977 四季の料理 竜光社 1983 病院経営の戦略と戦術 成文堂 2014
所属学会	日本家政学会、日本公衆衛生学会、生産管理学会
賞 罰	岐阜新聞社賞 1991 財団法人洗心の家更正保護推進賞(法務大臣 後藤田正晴氏より) 1993 財団法人専修学校教育振興会賞 1994 岐阜仏教会谷耕月賞 1997 財団法人法律扶助会岐阜県支部賞 1998

氏 名	岩久 文彦 (イワク フミヒコ)
職 位	リハビリテーション学科 理学療法学専攻 教授
学位・医療資格	博士(農学) 東京農工大学、博士(歯学) 新潟大学・獣医師
担当科目	解剖学、解剖学実習、機能解剖学、機能解剖学実習
主な論文	1 Molarless-induced changes of spines in hippocampal Region of SAMP8 mice Brain Research 1057 191-195 2005 2 Effect of Masticatory Dysfunction on the Rate of Aging and Life Span in Senescence-Accelerated Mice (SAMP 8) Journal of Gifu Dental Society 33 211-215 2006 3 Tube Feeding in Aged SAMP1 Mice Decreases the Number of Dendritic Spines in the Hippocampus Journal of Gifu Dental Society 33 106-110 2006 4 Influence of Tube Feeding on Spatial Memory and Number of Hippocampus Pyramidal Cells in SAMP1 Mice Journal of Gifu Dental Society 33 185-190 2007 5 Effect of tube feeding on hippocampal-dependent memory in SAMP1 Mice PEDIATRIC DENTAL JOURNAL 17 47-52 2007 6 Occulusal disharmony induces spatial memory impairment and hippocampal neuron degeneration via stress in SAMP8 mice Science Direct -Neuroscience Letters 414 188-191 2007
主な著書	歯科学のための解剖学 西村書店 歯科学者のための解剖学実習 南江堂 Scanning electron microscopy of vascular casts: microvasculature of bone and bone marrow. Scanning Electron Microscopy of Vascular Casts: Methods and Applications (Editors : P.M.Motta et al.) Kluwer Academic Publisher Chapter 12 口腔疾患の病理・診断・治療の基礎 書林 口腔診断学 デンタルダイヤモンド社 真臨床外科全書 口腔顔面外科 金原出版 解剖学者が語る人体の世界 日本解剖学会編 風人社
所属学会	日本解剖学会、岐阜歯科学会
賞 罰	岐阜歯科学会若手論文賞 2004 日本人類学会学会功労賞 2007
メッセージ	1 横口蓋ヒダは、哺乳類の硬口蓋にはこのヒダが数条あって、新生児では飲乳時に、離乳期からは食物の咀嚼時に、老齢期には義歯と共に協力して咀嚼に役立つ装置である。 2 骨改造機構に関する血管床の動態変化は、骨形成・骨破壊の生理的又は病的状態の血中カルシウム量的変化を局所的に場の血管量の調査で検索するのに役立つこととなる。 3 舌接触補助床の病的症状に適切に適合して作成された装置は、適切に訓練 されれば重度の摂食障害や嚥下障害の障害機能の改善に大きく貢献するも

氏 名	河田 好泰 (カワダ ヨシヤス)
職 位	リハビリテーション学科 理学療法学専攻 教授
学位・医療資格	医師
担当科目	整形外科学
所属学会	日本整形外科学会、日本運動器科学会、日本医師会

氏 名	小島 誠 (コジマ マコト)
職 位	リハビリテーション学科 理学療法学専攻 教授
学位・医療資格	修士(学術) 放送大学大学院文化科学研究科文化科学専攻・理学療法士
担当科目	人間関係論、運動学実習、理学療法学概論、日常生活活動実習、義肢装具学、義肢装具学実習、生活環境学、リハビリテーション関連機器
主な論文	1 岐阜県八百津町における寝たきり老人の実態調査およびふれあい講習会 岐阜県理学療法士会学術誌 (2) 10-11 1994 2 岐阜県馬瀬村における寝たきり老人の実態調査およびふれあい講習会より 岐阜県理学療法士会学術誌 (3) 49-51 1995 3 岐阜県武儀町における寝たきり老人の実態調査およびふれあい講習会より 岐阜県理学療法士会学術誌 (4) 39-37 1997 4 岐阜県安八町における寝たきり老人の実態調査およびふれあい講習会より 時代変遷に伴う寝たきり老人の状況変化 岐阜県理学療法士会学術誌 (5) 51-53 1998 5 寝たきり老人の訪問調査及びふれあい講習会 6年間の活動を通して地域医療・福祉の問題を探る 岐阜県理学療法士会学術誌 (7) 50-52 2000 6 岐阜市外における在宅訪問指導および介護教室を実施して 岐阜県理学療法士会学術誌 (6) 17-18 1999 7 岐阜県庄川村における在宅指導およびふれあい講習会より 実態調査とその後 岐阜県理学療法士会学術誌 (7) 46-49 2000 8 在宅障害者における家族の役割 豊田学園医療福祉専門学校紀要 1 48-52 2006 9 平成15年度「白川村親子バリアフリー体験活動」活動報告 白川村自由学校・ふれあい塾 岐阜県理学療法士会学術誌 (11) 53-55 2005 10 介護予防普及啓発に携わって

	おたっしや21をとおして 岐阜県理学療法士会学術誌 (12) 43-44 2007 11 交差点のユニバーサルデザイン化 地下道と横断歩道の利用者数の比較を通して 岐阜県理学療法士会学術誌 (16) 30-31 2012 12 立ち上がり動作における手すりの役割にみる介助のポイントに関する研究 修士論文 2011 13 簡単なglove Splintによる治療効果報告 日本義肢装具学会誌 26(特) 85 2010 14 足関節の角度変化が足趾筋力に及ぼす影響 靴の医学 24(2) 129-132 2011 15 若年女性の外反拇趾と足底筋力 靴の医学 25(1) 140-143 2011 16 治療用四肢装具の装着状況調査とコンプライアンス要因の検討 日本義肢装具学会誌 28(3) 169-171 2011 17 静的ストレッチングと筋腱移行部圧迫(実験的ストレッチング)の比較検証 岐阜県理学療法士会学術誌 (16) 20-21 2012 18 誤嚥性肺炎と摂食・嚥下機能の関係 岐阜県理学療法士会学術誌 (16) 33-34 2012 19 腓腹筋の近圧迫が足関節可動域に与える影響 岐阜県理学療法士会学術誌 (17) 1-2 2013 20 車いす椅子座位からの立ち上がり特性と手すりの役割 岐阜保健短期大学紀要 (2) 44-57 2013 21 入学時課題試験と1年次GPAの相関について 岐阜県理学療法士会学術誌 (17) 57-58 2013 22 虚弱高齢者モデルにおける車椅子座位からの立ち上がり特性 医学と生物学 157(6-2) 1027-1030 2013 23 コメディカル(理学・作業療法)における臨床能力試験:客観的臨床能力試験(OSCE)の評価における理学 作業療法専攻の相違 医学と生物学 157(6-2) 1031-1036 2013 24 人のいろいろな器管の名称に対する医療系専門学校生の正答率について 医学と生物学 157(6) 866-869 25 ニワトリの脳の異なる状態における硬さの比較 医学と生物学 157(6-3) 1289-1292 2013 26 ニワトリの脳の簡便な作図法の検討 医学と生物学 57(6) 1293-1296 2013 27 医療系専門学校の学生が実物を見たことがある動物の器管について 医学と生物学 157(6) 1297-1300 2013 28 動物器管の重量と名称の知識との関係 医療系短期大学生におけるニワトリを使った検証 医学と生物学 157(6) 1301-1304 29 実験実習が学生の知識の向上に及ぼす効果 医療系短期大学において行なった盲斑の描画実験から 医学と生物学 157(6-3) 1305-1309 30 THE POSITION OF A STANDARD OPTICAL COMPUTER MOUSE AFFECTS CARDIORESPIRATORY RESPONSESDURING THE OPERATION OF A COMPUTER UNDER TIME CONSTRAINTS International Journal of Occupational Medicine and Environmental Health 27(4) 547 - 559 2014 31 他職種連携型チームアプローチにおける予備的研究 介護職員の業務遂行における実態調査とリハビリテーションスタッフ養成教育について リハビリテーション教育研究 20 312- 32 他職種連携型チームアプローチにおける予備的研究(第二報) 介護職員の業務遂行調査から得られたリハビリテーションスタッフ養成教育について リハビリテーション教育研究 21 428-4 33 理学・作業療法専攻新1年生からみた「高齢者のまち柳ヶ瀬」のバリアフリー 岐阜県理学療法士会学術誌 (20) 20-21 2016 34 Production of Smartphone-assistive Devices, and Operability Considerations 岐阜保健短期大学紀要 (7) 60-68 2018 35 The differences in skin surface temperature and(SLR)straight-leg raising in the microwave therapy, ultrasound therapy 岐阜保健短期大学紀要 (7) 53-59 2018 36 理学療法週間全国一斉イベントにおける支部活動の動向～岐阜支部研修会・市民公開講座合同開催における 岐阜支部研修会・市民公開講座合同開催における課題と着眼点 岐阜保健短期大学紀要 (7) 11-18 2018 37 岐阜保健短期大学, 岐阜県理学療法士会, 体力メンテナンス協会 の協働イベント 「どんと！こいこい祭り2017」「ミナモ体操」のアンケート からみる参加者の声 岐阜保健短期大学紀要 (7) 33-42 2017 38 高齢者に対するPOWER FINGERを用いた歩行速度に関する基礎研究(第1報) 岐阜県理学療法士会学術誌 (22) 66-67 39 リハビリテーション学生の岐阜県博物館への思い2 岐阜県理学療法士会学術誌 (22) 76-78
主な著書	ふれあい 岐阜県理学療法士会 1995 大門リハビリ&ケアビレッジマニュアル集 エンハンス 2016 地域包括ケア時代の通所リハビリテーションマニュアル集第2版 エンハンス 2017
所属学会	日本理学療法士協会、日本靴医学会、日本看護福祉学会、医学と生物学会
メッセージ	なぜ歩けないんだろう…。筋肉？骨？神経？脳の問題かも。 理学療法士としての思考はより深くより専門的になっていきます。しかし「歩こうとしていないからかも」という発想を忘れてはいけません。皆さんも何か目的がなければ歩くという意欲はおきませんね。専門的な視点は当然培うものです。 しかし、理学療法士はロボットを修理するわけではありません。人の日常生活活動は、習慣、生活環境や意欲など様々な要因に左右されるという広い視野を持った理学療法士になってもらえるように指導していきます。

氏 名	松井 一久 (マツイ カズヒサ)
職 位	リハビリテーション学科 理学療法学専攻 准教授
学位・医療資格	修士(理学療法学) 茨城県立医療大学大学院保健医療科学研究科理学療法学専攻、 修士(徒手療法及びスポーツ理学療法) 南オーストラリア大学大学院・理学療法士
担当科目	医学英語、国際関係論、運動学Ⅰ、運動学Ⅱ、理学療法治療学Ⅰ、理学療法治療学Ⅲ、運動療法学実習、病態運動学、臨床実
主な論文	1 Shoulder movements after stress relaxation of inferior glenohumoral ligament complex 修士論文 2004 2 Deviation of skin marker from bone target during movement of the scapula Journal of Orthopaedic Science (2) 180-184 2006 3 The most Effective Physiotherapy for Pain relief in Patients with Complex Regional Pain Syndrome type I: a systematic review 岐阜保健短期大学紀要 (2) 19-43 2013 4 Physiological Cross Sectional Area and Potential Muscle Strength using Magnetic Resonance Imaging in Shoulder Muscles 岐阜保健短期大学紀要 (3) 19-29 2014 5 Motor Control Training for an Amateur Baseball Pitcher with Isolated Paralysis of Trapezius a Case Report International Journal of Sports Physical Therapy 9(7) 1004-2013 2014 6 The Development of Pattern Recognition via Clinical Experience:A Preliminary Study Education in Medicine Journal 6(4) e57-e65 2014 7 The Differences of Subjective findings in Pattern Recognition among Experts, Novices and Students:a quasi-Delphi Technique I Education in Medicine Journal 7(1) e22-e29 2015 8 腱板断裂に対する理学療法 徒手の理学療法 16(1) 3-12 2016 9 岐阜保健短期大学, 岐阜県理学療法士会, 体力メンテナンス協会 の協働イベント 「どんと！こいこい祭り2017」「ミナモ体操」のアンケート からみる参加者の声 岐阜保健短期大学紀要 (7) 33-42 2017 10 回旋筋腱板エクササイズにおける反復回数が肩関節外転筋力に及ぼす影響 岐阜保健短期大学紀要 (7) 69-74 2018
主な著書	今日の理学療法診療指針 医学書院 2015 図解 運動療法ガイド 文光堂 2017
メッセージ	理学療法は臨床医学で用いる治療のひとつです。知識のみ、技術のみでは患者様の前では無力です。両者を修得することは時間と根気が必要ですが、修得したときに得られる喜びと、臨床家としての能力は何ものにも代えがたいものになります。ヒトの体が動くということはどのようなことか、関節周囲の組織はどのように作用するのか、損傷すれば健全な状態とどのように異なるのか、どのように評価し、理学療法を実践するかを伝え、皆さんが理学療法士となるために、尽力したいと思います。

氏 名	池田 雅志 (イケダ マサシ)
職 位	リハビリテーション学科 理学療法学専攻 講師
学位・医療資格	修士(保健学) 藤田保健衛生大学保健学研究科・理学療法士
担当科目	理学療法教育管理学、物理療法学、物理療法学実習、理学療法研究概論、理学療法評価実習
主な論文	1 客観的臨床能力試験(OSCE)の評価における理学・作業療法専攻の相違 修士論文 2010 2 交差点のユニバーサルデザイン化 第25回東海北陸理学療法学術大会 岐阜県理学療法士会学術誌 (16) 30-32 2012 3 客観的臨床能力試験(OSCE)の採点における理学・作業療法(PT・OT)専攻の類似点 東海北陸理学療法学術大会誌 27回 O-013 2011 4 物理療法の今昔 豊田学園福祉専門学校紀要 1 14-21 2006 5 虚弱高齢者モデルにおける車椅子坐位からの立ち上がり特性 医学と生物学 157(6-2) 1027-1030 2013 6 コメディカル(理学・作業療法)における臨床能力試験 客観的臨床能力試験(OSCE)の評価における理学・作業療法専攻の相違 医学と生物学 157(6-2) 1031-1036 2013 7 実験実習が学生の知識の向上に及ぼす効果-医療系短期大学において行なった盲斑の描画実験から 医療系短期大学において行なった盲斑の描画実験から 医学と生物学 157(6-3) 1305-1309 2013 8 ヒトの聴覚器における音の増幅機構の理解度 岐阜県内高校出身の医療系短大生についての調査 日本生物教育学会 9 医療系専門学校の学生が実物を見たことがある動物の器官について 医学と生物学 157(6) 1297-1300 2013 10 動物器官の重量と名称の知識との関係 医学と生物学 157(6) 1301-1304 2013 11 リハビリテーション学生の岐阜県博物館への思い2 岐阜県理学療法士会学術誌 (22) 76-78 12 岐阜保健短期大学課外学習から見る岐阜県博物館の評価 岐阜保健短期大学紀要 (5) 21-29 2015 13 岐阜保健短期大学, 岐阜県理学療法士会, 体力メンテナンス協会の協働イベント 「どんと！こいこい祭り2017」「ミナモ体操」のアンケート からみる参加者の声 岐阜保健短期大学紀要 (7) 33-42 2017 14 The differences in skin surface temperature and (SLR) straight-leg raising in the microwave therapy, ultrasound therapy. 岐阜保健短期大学紀要 (7) 53-59 2017 15 静的ストレッチと筋腱移行部圧迫(実験的ストレッチ)の比較検証 岐阜県理学療法士会学術誌 (16) 20-21 2012

	16 ヒトのいろいろな器官の名称に対する医療系専門学校生の正解率について 医学と生物学 157(6-1) 866-869 2013
	17 入学時課題試験と1年次GPAの相関について 岐阜県理学療法士会学術誌 (17) 57-58 2013
	18 誤嚥性肺炎と摂食・嚥下機能の関係 岐阜県理学療法士会学術誌 (16) 33-34 2012
	19 理学・作業療法専攻新1年生からみた「高齢者のまち柳ヶ瀬」のバリアフリー 岐阜県理学療法士会学術誌 (20) 20-21 2016
	20 理学療法週間全国一斉イベントにおける支部活動の動向～岐阜支部研修会・市民公開講座合同開催における 岐阜支部研修会・市民公開講座合同開催における課題と着眼点 岐阜保健短期大学紀要 (7) 11-18 2018
	21 健常高齢者のForward Lunge解析パラメータと内的転倒要因との関連 岐阜保健短期大学紀要 (7) 43-52 2017
	22 Production of Smartphone-assistive Devices and Operability Considerations 岐阜保健短期大学紀要 (7) 60-68 2017
	23 図書館過去3ヶ年の利用・運営に関する動態調査報告書 岐阜保健短期大学起用 (5) 43-55 2015
所属学会	日本理学療法士協会、医学と生物学会、生物教育学会
メッセージ	理学療法士という職業は患者様の感謝で満ち溢れて、大変やりがいがある仕事です。色々な職業がありますが、 このような職業は少ないと思います。是非、理学療法士を目指してください。

氏 名	岩島 隆 (イワシマ タカシ)
職 位	リハビリテーション学科 理学療法学専攻 講師
学位・医療資格	修士(情報管理学) 朝日大学大学院経営学研究科情報管理学専攻・理学療法士 認定理学療法士(徒手療法)
担当科目	情報処理論、情報処理演習、臨床運動学、理学療法評価検査・測定論Ⅰ、運動療法学、運動療法学実習、臨地実習Ⅰ
主な論文	1 コメディカルの身だしなみが患者満足度に与える影響(岐阜県内4病院の事例) 修士論文 2011 2 静的ストレッチングと筋腱移行部圧迫(実験的ストレッチング)の比較検証 岐阜県理学療法士会学術誌 (16) 20-21 2012 3 交差点のユニバーサルデザイン化(地下道と横断歩道の利用者数の比較を通して) 岐阜県理学療法士会学術誌 (16) 30-31 2012 4 腓腹筋への筋圧迫が足関節可動域に与える影響 岐阜県理学療法士学術誌 (17) 1-2 2013 5 入学時課題試験と1年次GPAの相関について 岐阜県理学療法士会学術誌 (17) 57-58 2013 6 客観的臨床能力試験(OSCE)の採点における理学・作業療法(P.T・O.T)専攻の類似点 岐阜県理学療法士会学術誌 (18) 23-24 2014 7 介護高齢者の足部機能が転倒に与える影響 岐阜保健短期大学紀要 (3) 56-64 2014 8 Forward Lungeのステップ幅と下肢筋力との関係 岐阜保健短期大学紀要 (3) 65-70 2014 9 下肢粗大筋力と運動耐容能との関連性の検討 岐阜県理学療法士会学術誌 (20) 22-23 2016 10 図書館過去3カ年の利用・運営に関する動態調査報告書 岐阜保健短期大学紀要 (5) 43-56 2016 11 岐阜保健短期大学、岐阜県理学療法士会、体力メンテナンス協会の協働イベント 「どんと！こいこい祭り2017」「ミナモ体操」のアンケートからみる参加者の声 岐阜保健短期大学紀要 (7) 33-42 2017 12 健常高齢者のForward Lunge解析パラメータと内的転倒要因との関連 岐阜保健短期大学紀要 (7) 43-52 2017 13 The differences in skin surface temperature and (SLR) straight-leg raising in the microwave therapy ultrasound therapy. 岐阜保健短期大学紀要 (7) 53-59 2017 14 回旋筋腱板エクササイズにおける反復回数が肩関節外転筋力に及ぼす影響 岐阜保健短期大学紀要 (7) 69-74 2017
所属学会	日本理学療法士協会、日本ニューロリハビリテーション学会、日本PNF学会
メッセージ	理学療法士という仕事は思った以上に体力のいる仕事です。身体を使う仕事ですが、同時に頭も活動させなければなりません。 病気や障害を持った方に対してどのように治療(理学療法)を進めていくのかどのように立ちふるまわなければいけないかを常に 考える必要があります。学生の皆さんには「知識と技術、人として」をしっかり学んで頂きたいと思います。一緒に頑張りましょう。

氏 名	稲葉 政徳 (イナバ マサノリ)
職 位	リハビリテーション学科 理学療法学専攻 講師
学位・医療資格	修士(健康科学) 畿央大学大学院健康科学研究科スポーツ心理学・健康心理学専攻・理学療法士
担当科目	理学療法治療学Ⅴ(小児疾患)、人間発達学、小児科学、人間と文学、日常生活活動学、義肢装具学実習
主な論文	1 アロマオイルの禁煙補助機能としての心理的効果の検討 修士論文 2012 2 喫煙者の心理的特性とセルフ・エフィカシーとの関連因子についての研究 中部リハビリテーション雑誌 8 17-20 2013 3 習慣行動改善を目的としたセルフ・モニタリング法導入と徒手療法の治療効果への影響についての検討 日本カイロプラクティック徒手医学会学術誌 (15) 64-71 2014 4 共著多職種連携型チームアプローチにおける予備的研究 介護職員の業務遂行における実態調査とリハビリテーションスタッフ養成教育について リハビリテーション教育研究 20 312-316 2015 5 介護職員の業務遂行における多職種連携の関わりと課題 アンケート調査からみた摂食嚥下に対する教育的啓発の必要性について

	健康レクリエーション研究 11 39-44 2015
6	多職種連携型チームアプローチにおける予備的研究(第二報) 介護職員の業務遂行における実態調査とリハビリテーションスタッフ養成教育について リハビリテーション教育研究 21 428-433 2016
7	職業訓練を受けている発達障害者の育成歴、健康意識、生活の質に関する基礎調査 就労継続を目指した行動始動へ生かすために 健康レクリエーション研究 12 9-16 2016
8	共著就労移行支援事業所の職業訓練受講者に対する就労サポート体制についての一考察 健康レクリエーション研究 13 21-27 2017
9	共著岐阜保健短期大学、岐阜県理学療法士会、体力メンテナンス協会の協働イベント 「どんとこいこい祭り2017」「ミナモ体操」のアンケートからみる参加者の声 岐阜保健短期大学紀要 (7) 33-42 2017
10	精神障害を伴う発達障害者が仕事を継続していくために必要な環境設定について 自分取扱説明書の利用など 第25回職業リハビリテーション研究・実践発表会論文集
所属学会	日本理学療法士協会、日本自閉症スペクトラム学会、日本発達障害学会、日本職業リハビリテーション学会 日本カイロプラクティック徒手医学会
賞罰	日本カイロプラクティック徒手医学会 学術論文奨励賞 2014年
メッセージ	人間は一生涯発達・成長していきます。また、在学中によき師、よき友、良書に出会うことができるか否かがその後の人生を決定づけると思います。仏典には「陰徳あれば陽報あり」「善根を積みば人は栄える」とあります。誰が見ていなくても世のため人のため、自分のためにと日ごろから努力している人はのちに幸せな人生を送ることができるかと確信しています。優しくも力強く教養豊かな人になることを目指してともに成長してまいりましょう！

氏 名	小久保 晃 (コクボ アキラ)
職 位	リハビリテーション学科 理学療法学専攻 講師
学位・医療資格	修士(保健衛生学) 鈴鹿医療科学大学大学院保健衛生学研究科医療画像情報学専攻・理学療法士
担当科目	理学療法治療学Ⅱ、理学療法評価検査・測定論Ⅱ、理学療法治療学Ⅵ、運動学実習
主な論文	1 誤嚥性肺炎に対する非侵襲的陽圧換気療法と気管支鏡の併用 耳鼻と臨床 50(6) 465-470 2004 2 姿勢の違いにおける嚥下活動の変化 頸部・体幹・下肢の姿勢設定における嚥下機能の変化 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会雑誌 12(3) 207-213 2008 3 理学療法士臨床実習受け入れの立場から 栄養日本 48(12) 7-9 2006 4 姿勢の変化が嚥下機能に及ぼす影響 頸部・体幹・下肢の姿勢設定における嚥下機能の変化 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会雑誌 12(3) 207-213 2008 5 誤嚥性肺炎における各要因の検討 嚥下機能評価における一考察 修士論文 2009 6 頸部回旋および体幹傾斜の違いが嚥下運動に及ぼす影響 健康常群および脳血管障害におけるパフォーマンステストの比較 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会雑誌 13(1) 3-9 2011 7 Relationship between Respiratory Muscle Strength and Exercise Tolerance Journal of Physical Therapy Science 21(4) 393-397 2009 8 急性呼吸不全を呈したCOPD患者の早期呼吸リハビリテーションに嚥下スクリーニングを加え奏効した1症例 岐阜保健短期大学紀要 (2) 229-235 2013 9 介護老人保健施設における誤嚥性肺炎予防の検討 口腔ケア介入手段における一考察 健康レクリエーション研究 1 57-60 2014 10 介護職員の介護業務遂行における多職種連携の関わりと課題 アンケート調査からみた摂食嚥下に対する教育的啓発の必要性について 健康レクリエーション研究 11 39-44 2015 11 多職種連携型チームアプローチにおける予備的研究 介護職員の業務遂行における実態調査とリハビリテーションスタッフ養成教育について リハビリテーション教育研究 20 312-316 2015 12 多職種連携型チームアプローチにおける予備的研究(第2報) 介護職員の業務遂行における実態調査とリハビリテーションスタッフ養成教育について リハビリテーション教育研究 21 428-433 2016 13 臨床実習後のアンケート調査による学生の社会的スキルに関する一考察 リハビリテーション養成教育における臨床実習指導の在り方について 健康レクリエーション研究 12 9-16 2016 14 職業訓練を受けている発達障害者の育成歴、健康意識、生活の質に関する基礎調査 就労継続を目指した行動始動へ生かすために 健康レクリエーション研究 12 9-16 2016 15 就労移行支援事業所の職業訓練受講者に対する就労サポート体制についての一考察 健康レクリエーション研究 13 21-27 2017 16 理学療法週間全国一斉イベントにおける支部活動の動向 ～岐阜支部研修会・市民公開講座合同開催における課題と 岐阜支部研修会・市民公開講座合同開催における課題と着眼点について 岐阜保健短期大学紀要 (7) 11-18 2017 17 岐阜保健短期大学、岐阜県理学療法士会、体力メンテナンス協会の協働イベント 「どんとこいこい祭り2017」「ミナモ体操」のアンケートからみる参加者の声

	岐阜保健短期大学紀要 (7) 33-42 2017 18 The differences in skin surface temperature and (SLR) straight-leg raising in the microwave therapy,ultrasoundtherapy 岐阜保健短期大学紀要 (7) 53-59 2017 19 Production of Smartphone-assistive Devices and Operability Considerations 岐阜保健短期大学紀要 (7) 60-68 2017
所属学会	日本摂食嚥下リハビリテーション学会、日本呼吸ケア・リハビリテーション学会 老年医学会、日本靴医学会、理学療法科学学会
メッセージ	皆さんは、この進路を選ぶ理由に「先生や両親、知人に薦められた」「身内に医療職の方がいる」「自分が怪我した時にお世話になった」など様々あります。人生には、幾度となく選択し決断する場面があります。医療に進むべくリハビリテーション学を選び、進路を決断していく中で、社会や誰かのために貢献したいという気持ちを大切に3年間ともに駆け上がりましょう。

氏 名	小池 孝康 (コイケ タカヤス)
職 位	リハビリテーション学科 理学療法学専攻 助教
学位・医療資格	修士(学術) 放送大学大学院文化科学研究科文化科学専攻・理学療法士、認定理学療法士(代謝)、三学会合同呼吸療法認定士
担当科目	生理学実習、表面解剖学、理学療法評価概論、理学療法評価実習、理学療法評価演習、理学療法治療学Ⅰ、理学療法治療学Ⅳ、理学療法治療学Ⅵ、地域リハビリテーション、総合演習、臨床実習Ⅱ
主な論文	1 脊髄神経腫瘍によるターミナル患者への関わり 岐阜県理学療法士会学術誌 (18) 55-57 2014 2 Forward Lungeのステップ幅と下肢筋力との関係 岐阜保健短期大学紀要 (3) 65-70 2014 3 下肢粗大筋力と運動耐容能との関連性の検討 岐阜県理学療法士会学術誌 (20) 22-23 2016 4 理学・作業療法専攻新1年生からみた「高齢者のまち柳ヶ瀬」のバリアフリー 岐阜県理学療法士会学術誌 (20) 20-21 2016 5 膝関節鏡視下術後の機能回復過程と歩行機能改善に影響する要因の検討 岐阜保健短期大学紀要 (6) 31-42 2016 6 健常高齢者のForward Lunge解析パラメータと内的転倒要因との関連 岐阜保健短期大学紀要 (7) 43-52 2017 7 回旋筋腱板エクササイズにおける反復回数が肩関節外転筋力に及ぼす影響 岐阜保健短期大学紀要 (7) 69-74 2017 8 Forward Lungeパラメータに影響する因子と高齢者の内的転倒要因との関連性についての検討 修士論文 2017 9 母子家庭世帯の理学療法士 ワーク・ライフ・バランスに向けて 岐阜県理学療法士会学術誌 (22) 20-21 2017 10 膝鏡視下術後の機能回復の特性についての検討 岐阜県理学療法士会学術誌 (22) 138-140 2017
所属学会	日本理学療法士協会、日本理学療法士学会、岐阜県理学療法士会、理学療法科学学会、日本心臓リハビリテーション学会
メッセージ	医療・福祉のプロフェッショナルを目指すため、これから学ぶことがたくさんあります。ただ覚えるだけではなく、学んだことについて自ら考え、応用し、積極的に取り組めるようともにチャレンジしていきましょう。

氏 名	廣渡 洋史 (ヒロワタリ ヒロフミ)
職 位	リハビリテーション学科 作業療法学専攻 教授
学位・医療資格	修士(保健科学) 九州保健福祉大学大学院保健科学研究科・作業療法士
担当科目	義肢装具学実習、日常生活活動実習、スプリント、スプリント制作実習、作業療法治療学Ⅱ、作業療法治療学Ⅲ、臨床実習Ⅰ、総合演習 臨床実習Ⅱ、臨床実習Ⅲ、臨床実習Ⅳ
主な論文	1 スプリント牽引装置の新しい試み 岐阜作業療法 6 2008 2 屈筋腱剥離術後における腱再断裂の検討 岐阜作業療法 7 8-9 2005 3 牽引調節装置付きスプリントの耐久性・操作性について 修士論文 2010 4 2種類のスプリントによる治療報告 母指拘縮改善の経過 岐阜作業療法 13 11-12 2010 5 作業療法士間の交流活動と作業療法の啓発 コンテスト開催経験より 岐阜作業療法 13 41-43 2010 6 Study of the screening of the Preventive Long-Term Care Service Relation between function and subjectivity 医学と生物学 155(12) 858-863 2011 7 Binding Affinity and Capacity to Arginine Vasotocin in the Oviduct Magnum and Isthmus Compared with in the Oviduct Uterus(Shell Gland)and Medicine and Biology 医学と生物学 155(12) 987-991 2011 8 Investigation of the reproducibility of the subjective tools used for screening items for the Preventive Long-term Care Service 医学と生物学 156(2) 41-46 2012 9 足関節の角度変化が足趾筋力に及ぼす影響 靴の医学 24(2) 129-132 2011 10 介護老人保健施設入所高齢者の摂食・嚥下機能低下リスクと日常生活動作 および在所期間との関連性 医学と生物学 155(6) 371-376 2011 11 若年女性の外反拇趾と足底筋力 靴の医学 25(2) 2011 12 介護老人保健施設入所高齢者の誤嚥性肺炎起炎口腔内微生物の種類 医学と生物学 155(12) 875-880 2011 13 岐阜県内に所在する医療系短期大学リハビリテーション学科における県内高校出身学生 の高校生物に対する意識について 生物教育 56(2) 2011

	14 The situation of microbes in the oral cavities of disabled elderly people. 医学と生物学 156(7) 453-458 2012 15 Development of an index measuring willingness of elderly people to participate in preventive long-term care. 医学と生物学 156(12) 819-824 2012 16 医療系専門学校の学生における脳下垂体を見た経験の変化 医学と生物学 156(1) 1-4 2012 17 ニワトリの脳とさまざまな職員との硬さの比較 医学と生物 156(6) 2012 18 医療系専門学校で実施した解剖観察実習におけるニワトリとラットの器官の発見率の違い 医学と生物学 156(6) 421-424 2012 19 治療用上肢装具の装着状況とコンプライアンス要因の検討 日本義肢装具学会 2012 20 ヒトのいろいろな器官の名称に対する医療系専門学校生の正解率について 医学と生物学 157(6-1) 866-869 2013 21 虚弱高齢者モデルにける車いす坐位からの立ち上がり特性 医学と生物学 157(6) 1027-1030 2013 22 コメディカル(理学・作業療法)における臨床能力試験:客観的臨床能力試験(OSCE)の評価における 理学・作業療法専攻の相違 医学と生物学 157(6) 1031-1035 2013 23 ニワトリの脳の異なる状態における硬さの比較 医学と生物学 157(6-3) 1289-1292 2013 24 ニワトリの脳の簡便な作図法の検討 医学と生物学 57(6) 1293-1296 2013 25 医療系専門学校の学生が実物を見たことがある動物の器官について 医学と生物学 157(6) 1297-1300 2013 26 動物器官の重量と名称の知識との関係 医学と生物学 157(6) 1301-1304 2013 27 実験実習が学生の知識向上に及ぼす効果 医学と生物学 157(6) 1305-1309 2013 28 ニワトリの器官の画像を使った講義が医療系専門学生におけるヒトの器官の名称に関する知識の向上に及ぼす効果 医学と生物学 157(6-3) 1310-1313 2013 29 鳥類の脳の名称に関する医療系短期大学生の知識について 医学と生物学 157(6) 1314-1317 2013 30 解剖とそれ以外の生物の実験との高校生における印象度の比較 医学と生物学 157(6) 1318-1132 2013 31 医療系学校で実施したニワトリの解剖観察における器官の発見率について 生物教育 2014 32 岐阜県内高校出身者の解剖観察の経験について生物教育 岐阜県高等学校教育研究会生物教育研究部会会誌 2014 33 高齢者と家族を対象とした介護予防セミナーにおける介入方法の違いによる効果の比較 健康レクリエーション研究 10 21-23 2014 34 動的装具(スプリント)の牽引時間と牽引力調整 岐阜保健短期大学紀要 (4) 26-33 2014 35 ヒトの聴覚器における音の増幅機構の理解度 岐阜県内高校出身の医療系短大生について 岐阜県高等学校教育研究会生物教育研究部会会誌 59(25-27) 2014 36 Relation between cognitive ability,health-related quality of life,and mood states in elderly people. 日本健康レクリエーション学会 11 3-11 2015 37 医学系学校で実施したニワトリの解剖観察における器官の発見率について 日本生物教育学会 54(3・4) 120-129 2014 38 ニワトリの脳下垂体と松果体-観察方法と岐阜県内高校出身の医療系学生における観察経験について 岐阜県高等学校教育研究会生物教育研究部会会誌 60 3-7 2015 39 片側ヒンジ型スプリント療法の試み 岐阜作業療法 18 5-7 2015 40 Comparison of dual-task and single-task in the prevention of cognitive decline, and the relationship between cognitionand body composition International Journal of Novel Research in Healthcare and Nursing 2 134-141 2015 41 Verification of the Effects of Brain Training in Elderly Subjects 健康レクリエーション研究 12 29-34 2016 42 右中指基節骨頭骨折偽関節に対する片側ヒンジ型のスプリント療法 日本作業療法士協会事例登録 受付番号00006461 2016 43 本学における学生の出身課程と実習前後における出身高校の課程の教科と文章に関する意識の調査 岐阜作業療法 19 7-10 2017 44 言語と握手を用いた異なる挨拶方法が対人距離に与える影響 岐阜作業療法 19 11-14 2017 45 脳のわかがえり教室の検証:介入方法の違いによる効果の比較検討 日本看護福祉学会 2017
主な著書	Development of the new preventive care for elderly and families LAMBERT Academic Publishing 2015 Brain training for the elderly LAMBERT Academic Publishing 2016 地域包括ケア時代の通所リハビリテーションマニュアル集(第1版) エンハンス 2017 地域包括ケア時代の通所リハビリテーションマニュアル集(第2版) エンハンス 2017
所属学会	日本作業療法士会、岐阜県作業療法士会、日本ハンドセラピー学会、日本義肢装具学会、日本看護福祉学会 日本生物教育学会、医学と生物学会 岐阜県ハンドセラピー研究会
メッセージ	作業療法士は対象とする人の生活全体にアプローチする職業です。人と接するのが好きな人、医療・福祉にかかわりたい人、 一緒にがんばりましょう。

氏 名	原 和子 (ハラ カズコ)
職 位	リハビリテーション学科 作業療法学専攻 教授
学位・医療資格	学士(教育学) 玉川大学文学部教育学科通信教育課程・作業療法士
担当科目	老年学、リハビリテーション概論、社会福祉概論、作業療法学概論Ⅰ、作業療法治療学Ⅵ
主な論文	1 共著補助犬と作業療法 動機づけ(motivation)のための作業療法理論 国立リハビリテーションセンター 2015 2 感覚統合療法における回転刺激のための鞍型椅子の開発 日本作業療法学会抄録集 49回 2649a 2015 3 日本の作業形態と意志 作業行動研究 19(2) 104 2015 4 義手の訓練における作業の意味付けの影響 日本義肢装具学会 2015
賞 罰	日本義肢装具学会飯田賞奨励賞 1992 日本リウマチ財団リウマチ福祉賞本賞 2001 日本作業療法士協会表彰 2001
所属学会	日本作業療法士協会、世界作業療法士連盟、岐阜県作業療法士会、日本作業療法士連盟、日本義肢装具学会 国際義肢装具協会、日本リハビリテーション工学協会、日本補助犬学会、日本作業行動学会、日本ハンドセラピー学会
メッセージ	「作業療法三つの学び」 おすすめするのは次のような視点です。 1 「作業とは」:作業の公正性(法律、倫理、文化、個人的価値等)、バランス(時間、空間、ライフスタイル等)、能力化(期待、選択、役割、機会の剥奪等)と人間の関係 2 「作業療法とは」:疾病等による作業遂行障害からのリハビリテーション理論と技術 3 「環境とは」:例えば無意識に導かれる作業の背景として文化、物理的、集団と社会などのアフォーダンス理論

氏 名	宇佐美 知子 (ウサミ トモコ)
職 位	リハビリテーション学科 作業療法学専攻 講師
学位・医療資格	修士(保健学) 藤田保健衛生大学大学院保健学研究科・作業療法士
担当科目	基礎作業療法学、作業療法評価概論、作業療法評価実習、作業療法評価演習、作業療法治療学Ⅳ、リハビリテーション関連機器、運動学実習、総合演習
主な論文	1 治療用上肢装具の装着状況調査とコンプライアンス要因の検討 日本義肢装具学会誌 28(3) 169-171 2012 2 OSCE各レベルにおける得点比較 修士論文 2012 3 片側ヒンジ型スプリント療法の試み 岐阜作業療法 18 5-7 2015 4 本学における学生の出身課程と実習前後における出身高校の課程の教科と文章に関する意識の調査 岐阜作業療法 19 7-10 2017 5 言語と握手を用いた異なる挨拶方法が対人距離に与える影響 岐阜作業療法 19 11-14 2017
所属学会	日本作業療法士協会、岐阜県作業療法士会、日本看護福祉学会、日本臨床医療福祉学会
メッセージ	「どんな療法士になりたいですか」と質問すると、どの学生さんからも素敵な答えが返ってきます。その思いを実現するための力になればと思います。これから出会う患者様にとり意義のある作業療法がおこなえるよう、ともに学んでいきましょう。

氏 名	藤井 稚也 (フジイ ワカヤ)
職 位	リハビリテーション学科 作業療法学専攻 講師
学位・医療資格	修士(保健学) 星城大学大学院健康支援学研究科 作業療法士、介護支援専門員、BLS、スポーツ心理士
担当科目	ケアマネジメント論、作業療法検査評価検査・測定論Ⅰ、作業療法評価実習、地域リハビリテーション、作業療法治療学Ⅰ(中枢神経系障害)、作業療法治療学Ⅴ(小児疾患系障害)、運動学実習、総合演習
主な論文	1 高齢者と家族を対象とした介護予防セミナーにおける介入方法の違いによる効果の比較 健康レクリエーション研究 10 21-23 2014 2 転倒恐怖感はFunctional Reaching Testの影響因子となる 橈骨遠位端骨折患者に対する転倒恐怖感への介入の必要性の提言 岐阜作業療法 17 6-8 2014 3 Relation between cognitive ability, health-related quality of life, and mood states in elderly people. 健康レクリエーション研究 11 3-11 2015 4 片側ヒンジ型スプリント療法の試み 5 Comparison of dual-task and single-task in the prevention of cognitive decline, and the relationship between cognition and body composition. 6 健康増進活動の女性参加者における運動の行動変容に関連する要因の分析 7 健康増進活動に参加する中高年者の運動の行動変容に関連する心理社会的要因 作業療法 35(5) 562-570 2016 8 本学における学生の出身課程と実習前後における出身高校の課程の教科と文章に関する意識の調査 岐阜作業療法 19 7-10 2017 9 言語と握手を用いた異なる挨拶方法が対人距離に与える影響 岐阜作業療法 19 11-14 2017 10 Production of Smartphone-assistive Devices and Operability Considerations 岐阜保健短期大学紀要 (7) 60-68 2017 11 母子家庭世帯の理学療法士 ワーク・ライフ・バランスに向けて

主な著書	Development of the new preventive care for elderly and families Lap Lambert Academic Publishing 2015 Brain training for the elderly. Verification of the effectiveness Lap Lambert Academic Publishing 2016 岐阜県介護予防マニュアル改訂版 岐阜県健康福祉部高齢福祉課 2017
所属学会	日本作業療法士協会、岐阜県作業療法士会、日本農村医学会、日本認知症予防学会、日本臨床医療福祉学会、日本看護福祉学会、日本発達障害学会、岐阜県ヘルスサイエンス研究会
メッセージ	「ヒトが人として幸せに生きる」ためには何が必要でしょうか。それには、脳や骨・筋等の心身機能だけでなく生活機能、環境、役割等といった影響要因があり、それらがバランス良く整わなければなりません。作業療法士はこれらを科学し、対象者に適切な治療・アプローチを計画・遂行する専門職です。皆さんには充実した3年間であることを期待するとともに、熱く作業療法を語り合いたいと思っています。

氏 名	中根 英喜 (ナカネ ヒデキ)
職 位	リハビリテーション学科 作業療法学専攻 助教
学位・医療資格	学士(教養) 放送大学教養学部・作業療法士
担当科目	作業療法学実習、作業療法検査評価概・測定論Ⅱ、運動学Ⅱ、作業療法学概論Ⅲ、作業療法治療学Ⅱ、作業療法治療学Ⅲ
主な論文	1 勉強方法と記憶について 豊田学園医療福祉専門学校紀要 2006 2 治療用上肢装具の装着状況調査とコンプライアンス要因の検討 日本義肢装具学会誌 28(3) 169-171 2012 3 臨床実習後のアンケート調査における”やる気”、”社会性”および”対人関係”に関する一考察 2015 4 本学学生の出身過程の調査と見学実習前後の教科と文章に関する意識調査 2015 5 臨床見学実習を経験したリハビリテーション学科学生のストレス対応の変化 2015 6 挨拶方法の違いが対人距離に及ぼす影響 2015 7 本学における学生の出身課程と実習前後における出身高校の課程の教科と文章に関する意識の調査 岐阜作業療法 19 7-10 2017 8 言語と握手を用いた異なる挨拶方法が対人距離に与える影響 岐阜作業療法 19 11-14 2017
所属学会	日本作業療法士協会
メッセージ	リハビリテーション分野における作業療法士の役割や業務内容について、理解が深まる講義を心掛けて進めております。 『(分からない事を)聞くは一瞬の恥。聞かぬは一生の恥。』と心に刻んで、自ら積極的に質問に来て下さい。 行動を起こさなければ何も変わりません。私にできる勉強のお手伝いはさせていただきます。 作業療法士になる夢に向かって、一緒に頑張っていきましょう。

氏 名	廣田 薫 (ヒロタ カオリ)
職 位	リハビリテーション学科 作業療法学専攻 助教
学位・医療資格	修士(保健科学) 九州保健福祉大学大学院保健科学研究科保健科学専攻・作業療法士
担当科目	作業療法学概論Ⅱ、作業学Ⅰ、作業学Ⅱ、作業療法評価概論、作業療法評価演習、作業療法治療学Ⅴ、作業療法治療学Ⅶ(精神障害)、日常生活活動学、生活環境学
主な論文	1 治療用上肢装具の装着状況調査とコンプライアンス要因の検討 日本義肢装具学会誌 28(3) 169-171 2012 2 座位姿勢計測用ソフトrysisを使用した矢状面骨盤傾斜角の代替測定法の予備的検討 客観的な座位姿勢評価法の臨床活用に向けて 2011 3 客観的臨床能力試験(OSCE)の採点における理学・作業療法(PT・OT)専攻の類似点 東海北陸理学療法学術大会誌 27回 O-013 2011 4 入学前学習課題の結果と入学後の学業成績との関連 2011 5 人格特性とストレス対処能力が介助ストレスに及ぼす影響と唾液中のバイオマーカーによるストレス評価 修士論文 2013 6 本学における学生の出身課程と実習前後における出身高校の課程の教科と文章に関する意識の調査 岐阜作業療法 19 7-10 2017 7 言語と握手を用いた異なる挨拶方法が対人距離に与える影響 岐阜作業療法 19 11-14 2017
所属学会	日本作業療法士協会
メッセージ	現代社会は、ストレス社会と言われており、学生生活の中にもストレスを感じる人が増えてきています。世の中に蔓延しているストレスを感じない生活は難しいですが、ストレスを減らし、充実した生活は送れると思います。3年間の学生生活が充実したものとなるように一緒に頑張りましょう。